



ティーンズの本棚

2025 年 10 月 第 187 号
 (月 1 回発行)
 半田市立図書館
 tel 0569-23-7171
 亀崎図書館
 tel 0569-29-5060

今月のテーマ「旅」

盗まれたおとぎ話

イアン・バック／作・絵 ^{まつおか}松岡ハリス^{ユウコ}佑子／訳 静山社 (J933/ハ)



昔むかし、おとぎの国にトゥルーハート家という家族が住んでいました。一家の仕事は、色々なおとぎ話に決着をつけること。たくましく勇敢な6人の兄たちは「おとぎ工房」の指令を受け、次々に冒険の旅に出かけましたが、一人も戻ってきませんでした。12歳の誕生日を迎えた末っ子のトムは、兄たちを救うため、初めての旅に出発します。

新しく入った本

あなたの思い出なに色ですか

インクの魔女と約束のガラスペン ^{おたしおり}太田紫織／著 文藝春秋 (913.6/材)



ガラス職人の青年が、旅先の北海道で迷い込んだのは『マツカリヌプリ洋墨堂』というインク専門店でした。壊してしまったガラスペンを弁償する代わりに、青年はしばらく店を手伝うことになって…。人の心の色が見えるという不思議な能力を持った店主が、訪れた人たちの心の奥に潜む色をインクで再現していきます。

ルッキズムってなんだろう？ みんなで考える外見のこと

^{にしくらみき}西倉美季／著 平凡社 (T361/ニ)



「外見主義」という意味の「ルッキズム」という言葉は、今から50年くらい前に、アメリカで使われたのが始まりといわれています。人を体型や見た目で差別することのないよう、新しい法律をつくるための運動の中で生まれました。現代社会では、おしゃれやメイク、美容整形などの「ルッキズム」の問題が、私たちを悩ませることがあります。一緒に解決方法を考えてみませんか。

ちょっと一息

となりにすんでるクマのこと

^{さくたにうたこ}菊谷詩子／文・絵 福音館書店 (J ざっし)



最近、クマが出没するニュースをよく聞きます。そもそもクマは、どんな動物なのでしょう。日本には2種類のクマがいます。北海道にいるのがヒグマ、本州と四国にいるのがツキノワグマです。ツキノワグマは本来臆病な動物ですが、突然人に出会うとパニックになり、人を傷つけてしまうのです。クマたちの暮らしを知り、クマも人も幸せに暮らせる方法を考えてみましょう。

2類の本



図書館の本は、日本十進分類法によって分類されています。内容によって、0類から9類まで、10個のグループに分かれています。2類には、歴史、伝記、地理に関する本があります。

日本のパラリンピックを創った男 ^{なかむらゆたか}中村裕

^{すずきまこと}鈴木款／著 講談社 (J289/ナ)



リハビリ研究者の中村さんは、1960年にイギリスの病院を訪れたとき、車いすの患者が生き生きとスポーツをしている姿を見て衝撃を受けました。当時は障がい者への偏見があり、スポーツを勧めるのは良くないとされていたからです。しかし中村さんは、「スポーツは障がい者の社会復帰につながる」と信じ、「すべての障がい者が参加できるスポーツ大会を開催したい」と考えるようになりました。

愛知のトリセツ 昭文社 (291/ア)



愛知県とはどんな県なのでしょう。「約1500万年前の奥三河では火山が大規模に活動していた!」「愛知が日本の航空宇宙産業一大拠点となっているのはなぜか?」木曾川をはじめとする一級河川等の自然や、お城など様々な歴史的建造物や遺跡等、地理や歴史によって愛知県がどのように形成されてきたのか、わかりやすく読み解いている本です。



半田市立図書館キャラクター
ブツくんとしおりちゃん

図書館のホームページから、蔵書の検索ができます。また、電子書籍の利用も可能です。(インターネット登録が必要です) 詳しくはホームページをご覧ください。 →

